

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信
信託期間	2010年3月10日から2022年9月9日まで
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、実質的な保有外貨建資産に対して原則として当該通貨売り、ロシアルーブル買いの為替取引を行うルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド」に投資を行います。 上記投資信託証券の他に、円建国内投資信託である「ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド」にも投資を行います。
組入制限	①株式への直接投資は行いません。 ②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時(原則として、毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、原則として、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)

ロシアルーブルコース(年2回決算型)

償還運用報告書(全体版)

第26期(信託終了日：2022年9月9日)

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)ロシアルーブルコース(年2回決算型)」は、2022年9月9日をもって繰上償還いたしました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧いただき、厚く御礼申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		債券組入比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金配分	みん中期騰落率			
	円 銭	円	%	%	%	百万円
22期(2020年12月15日)	16,883	0	2.8	—	97.1	126
23期(2021年6月15日)	22,605	0	33.9	—	98.1	165
24期(2021年12月15日)	25,378	0	12.3	—	98.3	147
25期(2022年6月15日)	31,681	0	24.8	—	98.2	183
(償還時)	(償還価額)					
26期(2022年9月9日)	36,762.81	—	16.0	—	—	39

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(ロシアルーブル)及びドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債券組入比率	投資信託組入比率
		騰落率	騰落率		
(期首)	円 銭	%	%	%	%
2022年6月15日	31,681	—	—	—	98.2
6月末	36,781	16.1	—	—	—
7月末	36,773	16.1	—	—	—
8月末	36,765	16.0	—	—	—
(償還時)	(償還価額)				
2022年9月9日	36,762.81	16.0	—	—	—

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は設定時の10,000円から償還時は36,762円81銭となり、設定時比267.6%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。ロシアルーブルが対円で下落したことはマイナス要因となりましたが、世界の不動産投信(REIT)市場におけるREIT証券価格の上昇が大幅に上回り、基準価額は大きく上昇しました。

◆投資環境

(世界REIT市場)

世界の不動産投信(REIT)市場でREIT証券価格は大きく上昇しました。各国中央銀行の緩和的な金融政策や低金利環境、景気や業績の改善などが追い風となり、2020年の年初までは概ね右肩上がりの堅調な推移が続きました。新型コロナウイルスの感染が拡大した局面では一時急落し、各国の迅速な政策対応やワクチンの開発等を受けて大きく反発した後は、インフレによる世界的な金融引き締め強化やロシアによるウクライナへの侵攻を受けて反落しました。

(為替市場)

ロシアルーブルは対円で下落しました。原油価格が大きく下落した局面での下げが目立ったほか、ロシアによるウクライナへの侵攻後は、急落後に急騰し、変動性が大幅に高まりました。

◆運用状況

当ファンドは、当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

(DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド)

全体としては、バリュエーションや成長機会に着目しながら、質が高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

(ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド)

当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。

当ファンドをご愛顧いただきましたことをここに厚く御礼申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2022年6月16日～2022年9月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 3	% 0.008	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(－)	(－)	委託した資金の運用等の対価
(販 売 会 社)	(－)	(－)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.008)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	8	0.022	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等)	(8)	(0.022)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	11	0.030	
期中の平均基準価額は、36,773円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

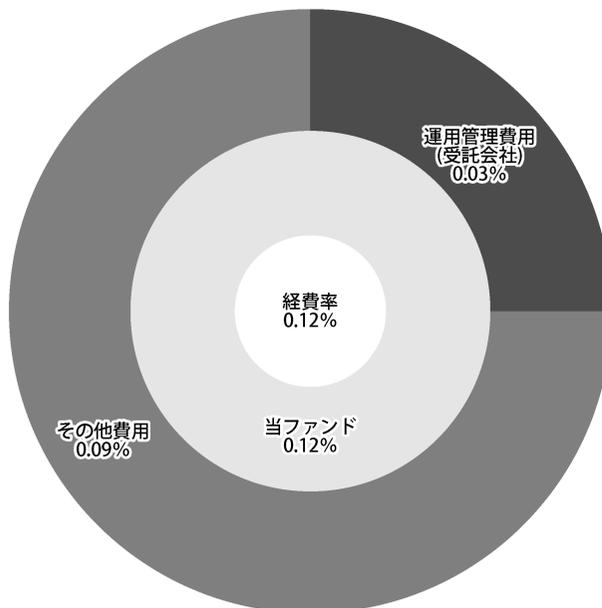
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は0.12%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	0.12
①当ファンドの費用の比率	0.12
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年6月16日～2022年9月9日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスタートラック・ファンド (ロシア除外)	口 —	千円 —	口 26,383	千円 210,171

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 416	千円 415

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月16日～2022年9月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年6月16日～2022年9月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年6月16日～2022年9月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年9月9日現在)

2022年9月9日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド (ロシアループル)			26,383
合	計		26,383

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘柄	柄	期首(前期末)	
		口	数
ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド			416

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年9月9日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	39,830 千円	100.0 %
投資信託財産総額	39,830	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2022年9月9日現在)

項目	償還時
(A) 資産	39,830,164 円
コール・ローン等	39,830,164
(B) 負債	121,777
未払信託報酬	99,840
未払利息	327
その他未払費用	21,610
(C) 純資産総額(A-B)	39,708,387
元本	10,801,237
償還差益金	28,907,150
(D) 受益権総口数	10,801,237口
1万口当たり償還価額(C/D)	36,762円81銭

<注記事項>

期首元本額	57,991,536円
期中追加設定元本額	26,326円
期中一部解約元本額	47,216,625円

○損益の状況 (2022年6月16日～2022年9月9日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 9,346 円
支払利息	△ 9,346
(B) 有価証券売買損益	5,607,002
売買益	5,607,002
(C) 信託報酬等	△ 121,450
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,476,206
(E) 前期繰越損益金	15,977,348
(F) 追加信託差損益金	7,453,596
(配当等相当額)	(15,464,849)
(売買損益相当額)	(△ 8,011,253)
償還差益金(D+E+F)	28,907,150

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年3月10日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年9月9日		資産総額	39,830,164円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	121,777円
受益権口数	1,500,000口	10,801,237口	9,301,237口	純資産総額	39,708,387円
元本額	1,500,000円	10,801,237円	9,301,237円	受益権口数	10,801,237口
				1万円当たり償還金	36,762円81銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第5期	55,511,882円	56,626,861円	10,201円	0円	0%
第6期	39,539,253	49,861,923	12,611	0	0
第7期	12,197,850	18,200,608	14,921	0	0
第8期	12,153,021	18,862,302	15,521	0	0
第9期	2,140,533	3,734,873	17,448	0	0
第10期	40,774,644	58,601,410	14,372	0	0
第11期	101,035,455	164,197,773	16,252	0	0
第12期	102,438,108	137,266,612	13,400	0	0
第13期	94,603,800	132,229,829	13,977	0	0
第14期	154,038,906	258,135,267	16,758	0	0
第15期	309,172,642	565,704,188	18,297	0	0
第16期	155,006,549	296,849,014	19,151	0	0
第17期	124,842,172	223,403,822	17,895	0	0
第18期	105,305,944	189,380,029	17,984	0	0
第19期	91,641,531	183,469,454	20,020	0	0
第20期	91,576,833	202,055,050	22,064	0	0
第21期	88,705,212	145,645,930	16,419	0	0
第22期	74,646,248	126,025,644	16,883	0	0
第23期	73,434,234	165,998,959	22,605	0	0
第24期	58,297,873	147,948,918	25,378	0	0
第25期	57,991,536	183,721,904	31,681	0	0

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	36,762円81銭
----------------	------------

償還時の個別元本超過額については、原則として20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率で源泉徴収されま
す。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

〈お知らせ〉

- ・「ドイチェ・グローバルREIT投信(ロシアルーブルコース)(毎月分配型)」及び「ドイチェ・グローバルREIT投信(ロシアルーブルコース)(年2回決算型)」(以下、「ロシアルーブルコース」といいます。)について、信託契約を解約し、2022年9月9日(金)付にて信託を終了(繰上償還)いたしました。ロシアルーブルコースが投資する「DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(ロシアルーブル)」(以下、「主要投資対象ファンド」といいます。)については、2022年6月24日に、全額売却を行いました。主要投資対象ファンドの売却資金が入金された2022年6月30日(木)以降、償還までの間は、円の短期資産による運用を行いました。なお、2022年7月1日より、「ロシアルーブルコース」の運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担は年率0.033%(税抜0.03%)でした。

■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 (特 別 分 配 金)	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等